

令和6年7月11日  
道路局企画課

「都市計画道路恩田元石川線（元石川地区）整備事業」の事前評価調書（案）  
に対する市民の皆さまからのご意見の内容とご意見に対する横浜市の方

○横浜市公共事業評価事前評価における市民意見

募集期間 令和6年3月1日～3月29日

市民意見 1名 7件

本事業及び本事業に関連するご意見に対し、横浜市の方考え方を次のとおりまとめました。お寄せいただいたご意見及び横浜市公共事業評価委員会の審議結果を踏まえ、公共事業事前評価調書（案）は修正無しとし、公共事業事前評価調書として確定しました。

なお、お寄せいただいたご意見は、原則、原文そのまま掲載しています。

ご意見をお寄せいただきました方々のご協力に厚くお礼申し上げます。

別 紙

	ご意見の概要	ご意見に対する横浜市の考え方
1	<p>◎品質、性能、仕様面</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙2の図で道路幅は、22mですが、この仕様は整備済み区間と同一ですか。</li> <li>・標準横断図、22m幅は今後の道路計画にも共通する仕様ですか。(市の一般的な標準道路) 中央帯が広い印象です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恩田元石川線の整備済み区間と同一の幅員です。</li> <li>・標準横断については、沿道条件等を踏まえ、路線ごとに決定していきます。</li> </ul>
2	<p>◎価格について、高いのでは</p> <p>410mを22m幅で作るので約9,000m<sup>2</sup>を32億円の用地費です。この用地費は高いのではないかと。</p> <p>32億円/9,000m<sup>2</sup></p> <p>35万円/1m<sup>2</sup>です。坪単価だと100万円/坪になってしまう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地を地図で見ると山林です。本計画書の写真だと住宅が建っています。</li> <li>・補償費の方が高いのですか。写真では、単に山林が多そうです。</li> </ul>	<p>用地・補償費等には、用地費や補償費のほか、設計や用地取得に係る費用が含まれています。</p> <p>用地・補償費等や取得予定の用地面積は、事業実施段階での検討状況により変更となる場合があります。</p>
3	<p>◎納期、工期について</p> <p>「コスト対効果は高い」とありますが、価格は高いです。</p> <p>無理のない計画といえますか、すぐにこの道路を作らないといけない合理的な理由がよくわかりません。これを説明してほしい。もう少し、優先度の高い公共工事があると思います。病院の耐震化とか、水害防止下水管とかです。</p> <p>何か特別な理由「例えばすでに土地を収容していて、金利が重む」とかです。</p> <p>このような理由はありますか。</p>	<p>当該路線は、地域拠点や新駅へのアクセス性向上、また、発災時の防災力向上に寄与する重要な路線として整備が必要と考えています。</p> <p>いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。</p>
4	<p>◎事業の効果について</p> <p>基本的な考え方、仕様については問題はないです。自転車の専用線はとても良い方向と考えます。</p> <p>質問：新たなライフラインの内容は。電気は地中はわかります。</p> <p>都市ガスは入りますか。こちらが望ましいです。</p> <p>下水管は分流ですか。</p>	<p>ライフラインについては、今後の関係企業者との調整で決定していきます。</p>

5	<p>◎残土について</p> <p>山林を拓くのでかなりの土が出ると推測されます。</p> <p>表土は、中央帯で使えばよいと思いますが、まだ余りそうです。質問は新しいふ頭や、埋立地の計画はありますか。です。有効な残土利用を。</p>	<p>いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。</p>
6	<p>◎先行取得路線について</p> <p>[別紙4]で合計19.7kmを先行して用地を取得しています。仮に本計画の410mで52億円がそのまま、費用がかかるとして、4.1kmでは520億円、19.7kmではおよそ2500億円かかります。新市庁舎や、相鉄立体化が400億円ぐらいでした。</p> <p>質問：「果たして2500億円が適正か」です。何年かけて作るのですか。</p> <p>すでに用地を取得している路線はいずれ作らないといけないと思うのですが、この先人口減少におけるコスト対効果は下がると推定しています。</p>	<p>道路整備に必要な費用については、路線ごとに、現地条件等によって異なります。</p> <p>各路線の整備については、公共事業評価によって定期的に必要性を判断しながら進めています。</p>
7	<p>・戸塚区に住んでいるので環状3号線について記述しています。</p> <p>所用で汲沢町に行くことがあります。月に1回程度です。環状3号線が計画されている汲沢町南部町名と言うと汲沢4丁目付近ですが、新興住宅地です。古い住宅が更新され一戸建ての住宅やアパートができています。</p> <p>・とても今から環状3号線を新しい住宅を退出してもらって作っていく状況ではないと考えます。ただできれば「現在住んでいる市民に立ちのいてもらう事はたいへん」なのに、新規な50年は住めそうな一戸建てが立ち並んでいるのです。</p> <p>・建売住宅を売る側、ディベロッパー側は、当然都市計画道路を知っているはずです。</p> <p>「市の計画と民間ディベロッパー、住宅を購入する市民の情報共有というか、そういう物事が考えられている」とは思えないのです。</p> <p>・横浜市だけではなくどこも道路は困難な事業に見えます。質問は、「ここは先祖伝来の地」という市民にどのように対処するのでしょうか。</p> <p>・ここで質問です。</p> <p>○横浜市では他の市に比べて「道路建設のノウハウがある」とか</p>	<p>本市では、横浜の持続的な成長・発展を支える都市基盤として、都市計画道路等の整備を進めています。</p> <p>また、都市計画道路内の建築物については、容易に移転し、又は除却することができるものについては、都市計画法第53条に基づき、建築することが認められています。</p> <p>具体的には、階数が3以下、高さ12m以下かつ地階を有しないことや主要構造部（建築基準法第2条第5号に定める主要構造部）が木造、鉄骨造などの条件に適合する必要があります。</p> <p>また、都市計画道路については、事業実施に伴い、必要に応じて変更等の見直し等を行っています。</p> <p>なお、環状3号線は、昭和32年に都市計画決定した路線となります。</p> <p>いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。</p>

<p>○「市民は協力的である」とかの事例、事実はあるのでしょうか。</p> <p>◎すでにできている都市計画道路計画を変更する事はできるのでしょうか</p> <p>それは難しいのであれば、最も重要な事項は「市民の住民の道路に対する理解」ですから、市民への道路計画のPR、広報活動の重点化を提案します。</p> <p>また、選択と集中も必要かと考えます。あまり無理をしない計画を提案します。</p>	
--	--